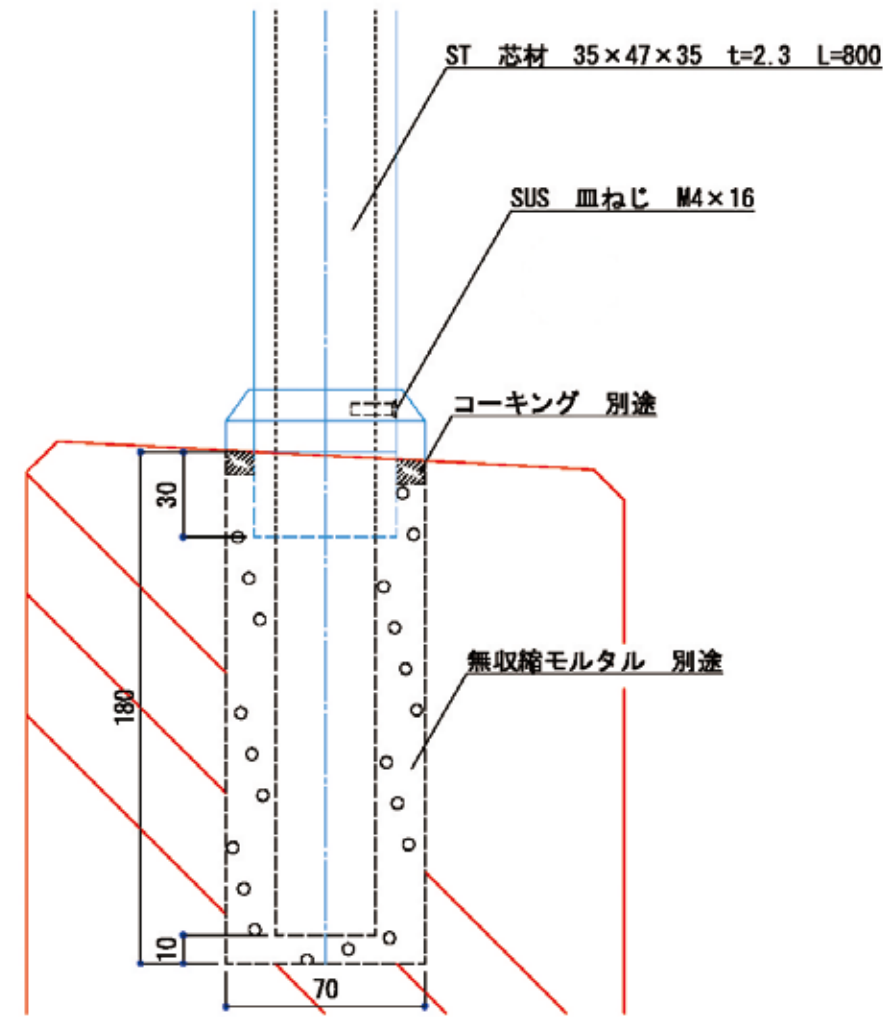


施工工法

無収縮モルタル工法



試験結果 試験体寸法: 支柱間隔L=1,000mm/笠木高さh=1,100mm

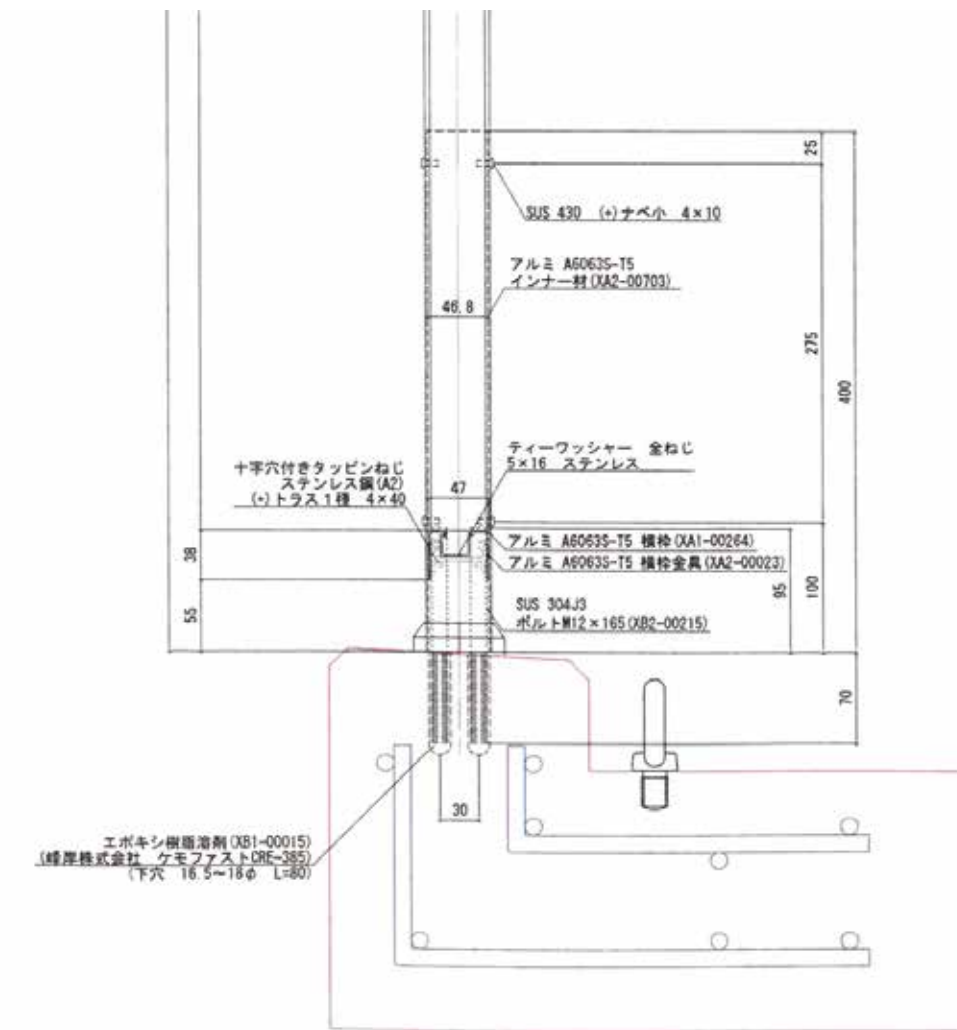
試験体仕様	断面寸法及び材質	笠木	120×35mm アルミニウム (A6063S-T5)
		支柱	50×50mm アルミニウム (A6063S-T5)
	支柱補強材	47×35×L1,000mm 鋼製芯材 (STKR)	
	格子又はパネル	(※本試験ではパネル無しで実施した)	
	固定方法	鉄筋コンクリート製躯体 (A) 鋼製芯材 (長さ1,000mmのうち埋込深さ140mm) 無収縮モルタル固定	

試験項目	試験体	試験結果		判定基準*1	適否
ユニットの 水平荷重試験 (1) (床支持) BLT SR-05	P-PN150 150型	295N/m時の支柱のたわみ	7.6mm	h/50mm以下 (h=1,100mm)	適合
		295N/m時の笠木のたわみ	0.2mm	L/50mm以下 (L=1,100mm)	
		1,450N/mの状況	破壊なし	破壊しないこと	
		最大荷重	3,055N/m	—	

*1: 判定基準は、優良住宅部品評価基準 (墜落防止手すり BLE SR:2010) による。



ツインアンカー工法



試験結果

試験体仕様	寸法・材質	笠木	断面: 75×28mm / 材質: アルミニウム合金 (A6063S-T5)
		下弦材	断面: 47×38mm / 材質: アルミニウム合金 (A6063S-T5)
		支柱	断面: 50×30mm / 材質: アルミニウム合金 (A6063S-T5)
		支柱補強材	46.8×17mm 長さ: 400mm / 材質: アルミニウム合金 (A6063S-T5)
	固定方法	コンクリート躯体に全ねじボルト (M12: SUS304J3) 2本を70mm埋込み、 接着系アンカー [峰岸 (株)]: ケモファスト (CRE-385) にて固定	

No.	試験項目	試験体	試験結果		判定基準*1	適否
1	ユニットの 水平荷重試験 (1) (床支持) BLT SR-05	床支持 (150型)	295N/m時の支柱のたわみ	14.3mm	h/50mm以下 (h/50=24mm)	適合
			295N/m時の笠木のたわみ	0.8mm	L/50mm以下 (L/50=23mm)	
			1,450N/mの状況	ユニットに破壊なし	破壊しないこと	

*1: 判定基準は、優良住宅部品評価基準 (墜落防止手すり BLE SR:2016) による。

